



# さくらたより

令和5年度 学校だより  
NO. 23  
令和5年12月25日発行  
山形市立桜田小学校

## 2学期終了（12/22） ご協力に感謝いたします

「子どもはランドセルと一緒に家庭もしょって登校する」とよく言われます。私たち教職員はこの2学期も、ご家族の愛情を背負って登校する子どもたちと共に暮らし、力を伸ばすべく、個に応じた指導や全体で進めるべき指導など、様々な取り組みをしてきました。その一つ一つが、知らず知らず子どもの心を豊かにしていったものと信じています。その時その時で「最善」を重ねてきました。時に、十分な指導に至らなかった部分があったかもしれません。今後、改善できるところは改善しながら進んでまいります。

節目に当たり、保護者の皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。年末年始、穏やかな生活でありますように。

終業式では、おおよそ次のような話をしました。世の中、お互いが関わり合って成り立っています。桜田小もそうです。（要旨）

### 「ありがとう」と言える人、言われる人に



（略）

北のオアシスに住む人々は、ひたすら自分が楽しく、自分が過ごしやすくするために生きています。他の人の邪魔をしてはいけないとか、迷惑かもしれない、困るかもしれないとかは考えない。とにかく自分が楽しければいい、自分が得をすればいいという生活を送っています。一方、南のオアシスに住む人々は、自分以外の他の人が楽しめるようなこと、他の人が過ごしやすくなるように何かできないかなあと、探しながら生きています。

さあ、ここで、みなさんなら、北のオアシス、南のオアシス、どちらに住みたいですか？ 北がいいんじゃない？ だって、自分がやりたいことやりたいようにできるんだよ？ 南？ 他の人のことを考えながら？ なんだか、めんどくさいじゃない。

これは、考えが分かれるところでしょうね。物語では、次のように続きます。

北のオアシスの街は公共の場所が汚れています。争いごと絶えません。だって、自分のことしか考えないんだもの。周りが汚れていたって、自分がきれいにしようなんて思いません。自分のことだけを言い放つので、けんかばかりで、仲良くなつてなれません。一方の、南のオアシスの街では、あらゆるところが美しい。みんなが協力し合って、平和な街を創りあげています。もちろんお互いに仲がいい。だって、他の人が嬉しくなるのはどうしたらいいんだろうって、考えて働いているのですから。自分と相手のことを考え、折り合いをつけて生きているのですから。

— このような物語です。

どうですか？ 南のオアシスに住んだ方が、幸せになれることは、明らかですね。

実際は、このようなオアシスが存在することはありません。でも、人の心には、この北のオアシスの住人と、南のオアシスの住人の両方がいるんです。人は、どちらかを選んで生きているようなのです。

振り返って、桜田小学校のみなさんはどうだったでしょう。多くのみなさんは「他の人のことを考えながら」生きる、南のオアシス人間を表に出した生き方だったなあと、私は見えています。教室での仲間と共に集中した勉強、休み時間の思いっきり笑い合う遊び、掃除の時の高学年と低学年のほほえましいやりとり、運動会や学習発表会、それぞれの学年の行事への取り組みなどなど、南のオアシスの姿〔協力し合う、そつといいことをする、仲のいい姿など〕がいっぱいありました。

お互いが「ありがとう」って言える、そして言われる関係であったことが、とっても嬉しいです。1年生のみなさん、2年生以上のみなさんも、覚えてる？（入学式のダルマ登場）ダルマに込めた想いは、『ありがとう』って言える人、言われる人になってほしい」 — だったの。

だるまさんの目、半分、開きましたよ。

(略)

物語は『賢者の書』喜多川泰 著 (ディスカバー) より引用 アレンジ

## 2学期 終業式 児童代表の言葉 (要旨)

**1年 Y・Y** わたしががんばったのは、20までのたし算とひき算。さくらんぼバナナがなくても計算ができるようになった。前までは計算カードのタイムが遅かったけれど、どんどん速くできるようになった。できるようになって嬉しい。間違えても、時間が多くかかっても、「だいじょうぶだ」と思うようにしている。間違えた問題は、次、間違えないように気をつけている。

自分がどんどんできるようになるっていう感覚。嬉しいですよええ。学年に応じて、こういうことを重ねて「自分もまんざらではないな。できる!」と、自己肯定感が育まれます。

**3年 T・K** わたしが2学期がんばったこと3つ。①漢字 はじめは50問テストで点数が低くて悔しかった。たくさん復習したら点数が高くなって嬉しかった。これからも繰り返し勉強することを大切にしたい。②外国語 「好きなものは何ですか」という意味の

繰り返し繰り返し。何でも、はじめからできることはなく、やることによって「できた!」を味わうことができます。ちょっとであきらめることなく、努力を続けることですね。

「What do you like ~ ?」を使って、友だちに好きな色や食べ物を聞いた。恥ずかしがらずに言うことができた。③学習発表会 3年生は社会科見学についてまとめた劇とダンスをやった。セリフは速さや間の取り方に気をつけてやった。ダンスは何度も練習して完璧に踊れるようになった。本番は緊張したけれど練習の成果を発揮できた。3学期も、いろいろなことをあきらめずにがんばりたい。

**5年 T・N** ぼくが2学期がんばったことは、運動会での実行委員。自分たちで創る運動会を、率先して動いて、悔いのない運動会にしたいと思った。モットーは、「わかりやすく伝える」とした。そのためには、伝えるときに、簡潔にまとめたことを話さなければならない。

高学年としての見方が出てきました。相手意識。自分の中にもう一人の自分が出てきて、内面で葛藤しながら、行動を選んでいきます。さすが、5年生後半。最高学年に向けて、助走が始まっています。

それを意識して仕事を進めた。自分だけの視点ではなく、他の人はどのように聞こえているのかを意識していた。得点発表の時は、ゆっくりはきはきと話すことも心がけた。運動会が終わり、ぼくについた力は、「自分だけでなく他の人の視点でも考える力」と「簡潔にまとめる力」だと思ふ。この力は、学級・学年で自分の意見を発表するときなどに、十分発揮できると思う。

## 児童の活躍

### 山形市なかよし作品展

【入選】 たんぼぼ学級児童17名

### 山形市子ども造形展

【入選】 1年 H・H

2年 M・S

3年 I・R

4年 O・Y

5年 A・I

6年 S・M

**2月9日(金)午後**

学習参観・学年PTA  
総会(事業報告・新役員承認等)

☆学年P総会は学習参観後すぐに行います。予定に入れておいてください。

### 山形市理科自由研究発表会

【入選】 5年 T・O

### 山形地区小学生人権書道展

【奨励賞】 5年 A・H

【奨励賞】 6年 S・S

### YBC読書感想文コンクール

【佳作】 3年 N・S

【入選】 6年 S・S

\*少年団等の活躍は、次号で紹介します。